
先輩、大好きです

純々

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

先輩、大好きです

【Nコード】

N8736T

【作者名】

純々

【あらすじ】

俺、草薙和也くさなぎかずやはこの春中学校に入学した。

もうずっと恋はしないと思っていたのに……あの先輩に出逢ってから俺はもう一度恋をすることになった。

和也君とヒロインちゃんの、中学生らしい(?)甘酸っぱい青春ストーリーです(^^)

純粋で一直線な和也君と、優しいけど姉御肌な先輩 ヒロインちゃんの恋愛模様をご覧ください!!

プロローグ

小学生の恋愛は大したことはない、俺は思う。
だからといって、別に中学生や高校生の恋愛がすごいと
思っているわけではない。

小学生の頃、好きな女の子がいた。

いつも学校にはスカートをはいてきていて、いかにも
どこかの良いお嬢さん風。

女子からの人気はもちろん、男子からの人気もすごかった。

一ヶ月に3人から告白されたりとか、靴箱の中にラブレターが……
なんていうことはもはや普通といった感じだった。

取り巻きの男子なんて沢山いた。

そして、俺もその1人にすぎなかったんだ。

小5のとき、俺は意を決してその女の子に告白をした。

結果は、言っまでもなく玉砕。他に好きな人がいるから、という
ことだった。

それから、6年生になっても俺は恋をしなかった。

これからまた、誰かを好きになれる気がしなかった。

中学生になって、あの先輩に会うまでは

……

プロローグ（後書き）

またしても新しい小説です……（汗；）
初の男の子目線なので、頑張って書いていきたいと思ひます！！

『や……ず……や……』

「ううー……ん。」

あ……誰かの声が聞こえる……。

『か……や……』

「あ……うう……」

うるさいなあ。静かに寝かせてよ……

『「和也！」』

「あえ？」

聞き慣れた女の子の声でやっと目が覚めた。

口元の涎を制服の袖でぬぐいながら、キョロキョロとまわりを見る。

「汚いわよ」

声のする方を見ると、その声の主がこちらをしかめっ面で見ていた。

切れ長の綺麗な瞳に、長くカールしたまつげ。ふつくらとした唇は、まるで口紅を塗ったかのように赤い。

サラサラとした艶やかな黒髪を横で一本に束ねている。

まさに、『美人』という言葉がピッタリなこの人は、俺の従姉。

クサナギシイナ
草薙椎名さんという。

「ちょ……椎名さん、汚いって」

「乾くと袖がテカテカ光るわよ？ハンカチとか使いなさいよ」

相変わらず、今日もクールですね……。

椎名さんはものすごい美人。おまけに成績は優秀……というすごい人だけど

ちよつと他人に対してクールな所がある。っていうか、冷たい。

それでも男子からの人気が高いっていうのはすごいよなあ。

え？自分のことを紹介しろって？

まあまあ、それは後ほど。

「椎名さん、俺どの位寝てた？」

「ほんの少しよ。ずいぶんと爆睡してた様だけどね」

ふと外の景色に目を向けてみると、意識を失う前に見た、自分の家の前の景色

とは全く違う景色が広がっていた。

「ん……」

「いい加減目を覚ましなさいよ」

椎名さんの冷たい台詞と、冷ややかな視線。

そんな冷たい扱いを椎名さんから受けている俺に、真逆の温かな声がかかった。

「ふふふ、仕方ないわよ。ただでさえ、和くんは引っ越してきたばかり

なんだからあ」

「さっすが、菊叔母さん！椎名さんとは大違い！」

「うるさいわよ」

菊叔母さんは、本名を草薙菊乃クサナギキクノと言って、椎名さんの

お母さんに当たる人である。椎名さんとは真逆の、優しくて温かい方だ。

1*（後書き）

前回のプロローグに対して、コメントを頂きました！！

日向様、有り難う御座います。

これから読んでくれている人を楽しませれるような物語を書いていきたいと思います！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8736t/>

先輩、大好きです

2011年10月8日23時05分発行